

平成 20 年 1 月 25 日

各 位

大阪市北区堂島二丁目 4 番 27 号
 シナジーマーケティング株式会社
 代表取締役社長 谷井 等
 (コード番号: 3859)
 問い合わせ先 経営企画室長 加藤 卓
 電話番号 06-4797-2300

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 20 日の第 3 四半期決算発表時に公表した平成 19 年 12 月期（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 19 年 12 月期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,307	191	169	100	9,741 円 20 銭
今回発表予想 (B)	1,407	250	228	138	14,641 円 98 銭
増減額 (B - A)	100	58	58	37	—
増減率 (%)	7.7	30.5	34.6	37.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 12 月期)	1,007	117	119	76	8,219 円 66 銭

2 平成 19 年 12 月期個別業績予想数値の修正（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,167	117	126	75	7,269 円 21 銭
今回発表予想 (B)	1,262	130	138	80	8,483 円 44 銭
増減額 (B - A)	95	13	11	5	—
増減率 (%)	8.1	11.4	9.0	6.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 12 月期)	522	79	87	84	9,052 円 54 銭

3 修正の理由

前期個別業績に関しましては、売上高は、前回発表予想を 95 百万円上回り、1,262 百万円となる見込みです。売上高増加の主たる要因は、ASP 事業におけるユーザー獲得が順調であったこと、および SI 事業において、大型案件の検収時期を保守的に今期の検収予定としていたものの、順調な仕上がり
の結果、検収時期が早期化し、前期末に検収が完了したことが挙げられます。

経常利益は、上記要因に加え、コスト管理の徹底を図った結果、前回発表予想を 11 百万円上回る 138 百万円となる見込みであり、当期純利益は、前回発表予想を 5 百万円上回る 80 百万円となる見込みです。

一方、前期連結業績に関しましては、上述のように個別の売上が堅調だったことから、売上高は、
前回発表予想を 100 百万円上回り、1,407 百万円となる見込みです。

経常利益は、228 百万円となる見込みであり、当期純利益は、前回発表予想を 37 百万円上回る 138 百万円となる見込みです。

なお、今期業績予想については、決算発表と同時に公表させていただきます。

本業績修正に関しましては、現時点で入手可能な情報にもとづき当社グループで判断したものであり、
監査法人の監査を受けていない速報値ですので、決算数値とのずれが生じる可能性があります。

以 上

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項
分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いします。